

# 【情報提供用資料】

## 平成27年度公共工事設計労務単価表

平成 27 年 4 月

山 梨 県

### 公共工事設計労務単価表について

1.公共工事設計労務単価(以下、「労務単価」という。)は、公共事業における工事費の積算に用いる労務単価であり、本資料は、山梨県で使用している労務単価の一覧表です。

2.労務単価は、農林水産省及び国土交通省が、平成26年10月に実施した公共事業労務費調査に基づき決定しています。

3.労務単価は、所定労働時間内8時間当たりの基本給相当額及び、基準内手当(当該職種の通常の作業内容及び作業条件の労働に対する手当)、所定労働日数1日当たりの臨時的給与及び実物給与により構成されています。

注: 職種の定義については、国土交通省のホームページ「公共事業労務費調査・公共工事設計労務単価について」から参照できます。

[http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/1\\_6\\_bt\\_000217.html](http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/1_6_bt_000217.html)

問い合わせ先

山梨県県土整備部技術管理課

〒400-8501 甲府市丸の内一丁目6-1

TEL 055-223-1682

FAX 055-223-1684

# 1. 労務単価

## 平成27年度公共工事設計労務単価(51職種)

(単位:円/人)

職 種	割増対象賃金比	4月1日	職 種	割増対象賃金比	4月1日
特殊作業員	0.832	20,900	高級船員	0.667	27,500
普通作業員	0.908	18,900	普通船員	0.736	21,600
軽作業員	0.931	13,000	潜水士	0.846	36,600
造園工	0.830	19,500	潜水連絡員	0.906	24,200
法面工	0.840	23,800	潜水送気員	0.884	24,300
とび工	0.901	22,000	山林砂防工	0.817	25,500
石工	0.904	24,400	軌道工	0.949	39,100
ブロック工	0.859	22,900	型わく工	0.945	23,400
電工	0.737	21,100	大工	0.935	24,200
鉄筋工	0.924	22,800	左官	0.923	23,800
鉄骨工	0.786	23,400	配管工	0.816	19,900
塗装工	0.854	24,000	はつり工	0.882	22,600
溶接工	0.883	26,800	防水工	0.836	24,300
運転手(特殊)	0.836	21,400	板金工	0.790	24,200
運転手(一般)	0.869	18,500	タイル工	0.965	23,800
潜かん工	0.970	26,600	サッシ工	0.812	22,800
潜かん世話役	0.942	31,600	屋根ふき工	—	—
さく岩工	0.807	24,500	内装工	0.864	25,300
トンネル特殊工	0.962	26,900	ガラス工	0.758	22,400
トンネル作業員	0.946	21,900	建具工	0.850	21,800
トンネル世話役	0.942	28,800	ダクト工	0.803	19,700
橋りょう特殊工	0.957	26,900	保温工	0.815	20,800
橋りょう塗装工	0.930	28,000	建築ブロック工	—	—
橋りょう世話役	0.888	29,700	設備機械工	0.752	21,100
土木一般世話役	0.820	22,500	交通誘導警備員A	0.887	11,800
			交通誘導警備員B	0.930	10,300

注) 本単価は、公共工事の工事費の積算に用いるためのものであり、下請契約等における労務単価や雇用契約における労働者への支払い賃金を拘束するものではない。

注) 本単価は労働者に支払われる賃金に係わるものであり、現場管理費(法定福利費の事業主負担額、研修訓練等に要する費用等)及び一般管理費等の諸経費は含まれていない。例えば、交通誘導警備員の単価については、警備会社に必要な諸経費は含まれていない。

注) 法定福利費の事業主負担額、研修訓練等に要する費用は、積算上、現場管理費等に含まれている。

注) 本単価は所定労働時間内8時間当たりの単価である

注) 時間外、休日及び深夜の労働についての割増賃金、各職種の通常の作業条件または作業内容を超えた労働に対する手当等は含まれていない。

注) 同一職種単価は次のとおり 機械工＝溶接工 助手＝普通作業員

# 【情報提供用資料】

## 平成27年度実施設計単価表

平成 27 年 4 月

山 梨 県

### 実施設計単価表について

1. 山梨県県土整備部が発注する土木工事（建築工事は除く）の積算に用いる建設資材単価のうち、一般財団法人建設物価調査会及び、一般財団法人 経済調査会から市販されている月刊「建設物価(web建設物価を含む)」及び「積算資料(「電子版」・「別冊」を含む)」(以下、「物価資料」という。)に掲載されていない資材について、県土整備部が市場取引価格の実態調査に基づき定めた単価の一覧表です。
2. 調査した単価の改定時期は4月を基本としていますが、市場価格の変動が著しい品目は適宜改定することとしています。
3. 物価資料等に掲載されている建設資材単価は、その掲載単価を参考に単価を設定しています。  
(ホームページではこの単価掲載はしていません。)
4. 表中の市町村名及び路線名は平成27年4月1日現在のものを使用しています。

問い合わせ先

山梨県県土整備部技術管理課

〒400-8501甲府市丸の内一丁目6-1

TEL 055-223-1682

FAX 055-223-1684

# 1. 生コンクリート

## (1) 国中1

(単位:円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コ ン ク リ ー ト	18-8-25(20) BB	m3	9,300			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	10,000			
	21-8-25(20) N	m3	9,600			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	10,400			
	21-8-25(20) BB	m3	9,600			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	10,400			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	10,400			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	10,400			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	10,800			
	18-8-40 BB	m3	9,300			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	10,000			
	18-5-40 BB	m3	9,300			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	10,000			
	18-12-40 N	m3	9,300			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	10,000			
	18-12-40 BB	m3	9,300			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	10,000			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	10,000			
	21-12-40 N	m3	9,600			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	10,400			
	21-12-40 BB	m3	9,600			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	10,400			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	12,200			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	12,200			
	18-5-25(20)N	m3	9,300			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	10,000			
	21-12-25(20)N	m3	9,600			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	10,400			
	21-15-25(20)N	m3	9,800			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	10,600			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	10,400			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	10,000			
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	10,000			
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	10,200				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	11,000				

注)1. 中北建設事務所管内(峡北支所管内は除く)、峡東建設事務所管内のうち旧山梨市、笛吹市の区域とする。

注)2. 上記の価格に(8)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (2) 国中2

(単位:円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コン クリ ート	18-8-25(20) BB	m3	11,800			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	12,500			
	21-8-25(20) N	m3	12,100			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,900			
	21-8-25(20) BB	m3	12,100			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	12,900			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,900			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	12,900			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	13,300			
	18-8-40 BB	m3	11,800			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,500			
	18-5-40 BB	m3	11,800			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,500			
	18-12-40 N	m3	11,800			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	12,500			
	18-12-40 BB	m3	11,800			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,500			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	12,500			
	21-12-40 N	m3	12,100			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	12,900			
	21-12-40 BB	m3	12,100			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	12,900			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	14,700			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	14,700			
	18-5-25(20)N	m3	11,800			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	12,500			
	21-12-25(20)N	m3	12,100			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	12,900			
	21-15-25(20)N	m3	12,300			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	13,100			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	12,900			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	12,500			
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,500			
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,700				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	13,500				

注)1. 峡東事務所管内のうち、甲州市、山梨市牧丘町、三富の区域とする。

注)2. 上記の価格に(8)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (3) 国中3

(単位:円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コン クリ ート	18-8-25(20) BB	m3	12,300			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	12,600			
	21-8-25(20) N	m3	12,600			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	13,000			
	21-8-25(20) BB	m3	12,600			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	13,000			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	13,000			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	13,000			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	13,800			
	18-8-40 BB	m3	12,300			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,600			
	18-5-40 BB	m3	12,300			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,600			
	18-12-40 N	m3	12,300			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	12,600			
	18-12-40 BB	m3	12,300			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,600			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	12,600			
	21-12-40 N	m3	12,600			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	13,000			
	21-12-40 BB	m3	12,600			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	13,000			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	15,200			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	15,200			
	18-5-25(20)N	m3	12,300			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	12,600			
	21-12-25(20)N	m3	12,600			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	13,000			
	21-15-25(20)N	m3	12,800			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	13,200			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	13,000			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	12,600			
18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,600				
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,800				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	14,000				

注)1. 峡南建設事務所管内とする。

注)2. 上記の価格に(8)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (4) 国中4

(単位:円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コン クリ ート	18-8-25(20) BB	m3	10,800			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	11,500			
	21-8-25(20) N	m3	11,100			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	11,900			
	21-8-25(20) BB	m3	11,100			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	11,900			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	11,900			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	11,900			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,300			
	18-8-40 BB	m3	10,800			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	11,500			
	18-5-40 BB	m3	10,800			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	11,500			
	18-12-40 N	m3	10,800			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	11,500			
	18-12-40 BB	m3	10,800			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	11,500			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	11,500			
	21-12-40 N	m3	11,100			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	11,900			
	21-12-40 BB	m3	11,100			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	11,900			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	13,700			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	13,700			
	18-5-25(20)N	m3	10,800			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	11,500			
	21-12-25(20)N	m3	11,100			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	11,900			
	21-15-25(20)N	m3	11,300			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	12,100			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	11,900			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	11,500			
18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	11,500				
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	11,700				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	12,500				

注)1. 中北建設事務所峡北支所管内とする。

注)2. 上記の価格に(8)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (5) 郡内1

(単位:円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コ ン ク リ ー ト	18-8-25(20) BB	m3	14,150			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	14,450			
	21-8-25(20) N	m3	14,450			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,750			
	21-8-25(20) BB	m3	14,450			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,750			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,750			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,750			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	15,350			
	18-8-40 BB	m3	14,150			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	14,450			
	18-5-40 BB	m3	14,150			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	14,450			
	18-12-40 N	m3	14,300			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	14,650			
	18-12-40 BB	m3	14,300			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	14,650			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	14,450			
	21-12-40 N	m3	14,650			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	15,050			
	21-12-40 BB	m3	14,650			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	15,050			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	15,950			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	16,150			
	18-5-25(20)N	m3	14,150			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	14,450			
	21-12-25(20)N	m3	14,650			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	15,050			
	21-15-25(20)N	m3	14,850			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	15,250			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	14,750			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインバート工	m3	14,450			
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	14,450			
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	14,850				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	16,150				

注)1. 富士・東部建設事務所吉田支所管内のうち、西桂町、道志村を除いた区域とする。

注)2. 上記の価格に(8)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。



## (6) 郡内2

(単位:円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コ ン ク リ ー ト	18-8-25(20) BB	m3	14,150			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	14,450			
	21-8-25(20) N	m3	14,450			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,750			
	21-8-25(20) BB	m3	14,450			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,750			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,750			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,750			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	15,350			
	18-8-40 BB	m3	14,150			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	14,450			
	18-5-40 BB	m3	14,150			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	14,450			
	18-12-40 N	m3	14,300			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	14,650			
	18-12-40 BB	m3	14,300			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	14,650			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	14,450			
	21-12-40 N	m3	14,650			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	15,050			
	21-12-40 BB	m3	14,650			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	15,050			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	15,950			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	16,150			
	18-5-25(20)N	m3	14,150			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	14,450			
	21-12-25(20)N	m3	14,650			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	15,050			
	21-15-25(20)N	m3	14,850			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	15,250			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	14,750			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	14,450			
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	14,450			
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	14,850				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	16,150				

注)1. 富士・東部建設事務所管内のうち大月市、上野原市、都留市、西桂町、道志村の区域とする。

注)2. 上記の価格に(8)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (7) 小菅・丹波山

(単位:円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コン クリ ート	18-8-25(20) BB	m3	17,550			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	17,850			
	21-8-25(20) N	m3	17,950			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	18,250			
	21-8-25(20) BB	m3	17,850			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	18,150			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	18,250			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	18,150			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	18,850			
	18-8-40 BB	m3	17,500			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	17,800			
	18-5-40 BB	m3	17,500			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	17,800			
	18-12-40 N	m3	17,800			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	18,100			
	18-12-40 BB	m3	17,700			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	18,000			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	-			
	21-12-40 N	m3	18,100			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	18,400			
	21-12-40 BB	m3	18,000			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	18,300			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	18,950			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	18,950			
	18-5-25(20)N	m3	-			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	-			
	21-12-25(20)N	m3	18,150			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	18,450			
	21-15-25(20)N	m3	18,150			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	18,450			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	18,200			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインバート工	m3	17,800			
18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	17,800				
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	18,000				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	19,100				

注)1. 富士・東部建設事務所管内のうち小菅村及び丹波山村の区域とする。

注)2. 上記の価格に(8)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

(8) 生コンクリート運搬費

(単位:円/m3)

事務所区分	地 域	4月1日
中北建設事務所	林道櫛形山線のうち林道桃の木鳩打線との分岐以遠(林道南高尾線を除く)から、市町村界まで、並びに、林道桃の木鳩打線、林道鳩打線沿線	1,000
	林道南アルプス線と林道芦安線との分岐以遠	
	林道御庵沢小武川線起点以遠	500
	林道塔岩線沿線	
	林道御岳線の起点から林道野猿谷線との分岐まで	1,000
	林道野猿谷線沿線	
	林道木賊線沿線及び林道御岳線の林道野猿谷線との分岐から林道荒川線との分岐まで	1,500
	林道荒川線沿線、林道奥御岳線沿線及び林道御岳線と林道荒川線との分岐以遠(町営林道池の平線沿線を含む)	2,000
	林道檜山線と林道日向檜山線沿線	1,000
	林道本谷線と林道観音峠大野山線の沿線(県営林道の池の平線沿線を含む)	2,000
	林道本谷釜瀬線沿線	
	県道原浅尾韭崎線の黒森地区以遠	
	県道美し森清里線終点以遠	
	林道川俣線沿線	
	県道天女山公園線沿線	1,000
	林道並木上線沿線	
	林道古杣川線沿線	
	林道大平線沿線	
	釜無川沿いの国土交通省作業道入りロゲートから白川まで	1,000
	釜無川沿いの国土交通省作業道の白川から前小沢まで	1,500
	釜無川沿いの国土交通省作業道の前小沢から門口まで	2,000
	釜無川沿いの国土交通省作業道の門口から清水谷分岐まで	2,500
釜無川沿いの国土交通省作業道の清水谷分岐以遠	3,000	
林道大武川線入りロゲートから一の沢まで	500	
林道大武川線一の沢以遠	1,000	
林道桑の木沢線から篠沢分岐まで	500	
林道桑の木沢線篠沢分岐以遠	1,000	
林道小武川線下沢から小武川支線起点まで	1,000	
市営林道御座石線沿線	1,000	
林道小武川支線沿線	1,500	
峡東建設事務所	林道水ヶ森線沿線及び林道荒川線の林道水ヶ森線との分岐から林道川上牧丘線との分岐まで	1,000
	林道川上牧丘線の起点から林道棚沢線との分岐まで	
	林道塩平徳和線沿線	
	県道柳平塩山線の林道余沢線分岐から林道川上牧丘線分岐まで	
	林道余沢線沿線、林道棚沢線沿線及び林道川上牧丘線の林道棚沢線との分岐以遠から林道鶏冠山(西)線との分岐まで	1,500
	林道鶏冠山(西)線沿線及び林道川上牧丘線の林道鶏冠山(西)線との分岐以遠	2,000
	県道柳平塩山線の林道小倉山線分岐から林道余沢線分岐まで	1,000
	県道乾徳山線の前橋から林道徳和線との分岐まで	
	県道乾徳山線と林道徳和線との分岐以遠	1,500
	林道乾徳山線沿線	2,000
	市道大平線の大平4号橋から林道乾徳山線起点まで	1,500
	市道大平線の下釜口部落上から大平4号橋まで	1,000
	国道140号の釜沢橋から広川橋まで	
	国道140号の広川橋以遠(林道沿線除く)	1,500
	国道140号の釜沢橋以遠の林道沿線	2,000
	林道雷線沿線	1,000
	林道竹森線沿線及び林道鈴庫山線の林道竹森線との分岐以遠	1,500
	林道鈴庫山線の起点から林道竹森線との分岐まで	1,000
	国道411号の祝橋から柳沢峠まで	
	国道411号の柳沢峠から落合橋まで	1,500
	国道411号の落合橋以遠(甲州市と丹波山村の境まで)	2,000
	県道大菩薩初鹿野線のうち、林道砥山線の分岐から長兵衛小屋まで並びに県道塩山(停)大菩薩嶺線の雲峰寺橋から長兵衛小屋まで	1,500
	県道大菩薩初鹿野線のうち、林道嵯峨塩深沢線の分岐から林道砥山線起点まで並びに林道砥山線沿線	2,000
	林道嵯峨塩深沢線の旧塩山市側	1,500
林道嵯峨塩深沢線の旧勝沼町側	1,000	

## (8) 生コンクリート運搬費

(単位:円/m<sup>3</sup>)

事務所区分	地 域	4月1日	
峡東建設事務所	林道菱山深沢線沿線	1,000	
	天目隧道から県道大菩薩初鹿野線と林道嵯峨塩深沢線の分岐まで	1,500	
	林道焼山沢真木線の起点以遠	2,000	
	林道大蔵沢大鹿線沿線	1,500	
	県道大菩薩初鹿野線の国道20号との分岐から天目隧道まで(林道大蔵沢大鹿線を除く)	1,000	
	県道日影笹子線の天狗橋から笹子隧道まで		
	林道蕪入沢上芦川線沿線		
峡南建設事務所	林道丸山支線及び丸山線と林道丸山支線の分岐から林道丸山線と池の茶分岐まで	1,000	
	林道丸山線と池の茶分岐から5km地点まで(区間に起点を有する林道)	1,500	
	林道丸山線と池の茶屋線の分岐5km地点から10km地点(北湯川橋本流)まで	2,000	
	林道丸山線と池の茶屋線の分岐10km地点(北湯川橋本流)から15km地点まで	2,500	
	林道丸山線と池の茶屋線の分岐15km地点から南アルプス公園線、荒川橋まで	3,000	
	南アルプス公園線と林道五開茂倉線の分岐から十谷峠まで	1,000	
	林道五開茂倉線、十谷峠以遠	1,500	
	林道三石山線全線	500	
	町道佐野線と林道三石山線の分岐から町道佐野線と林道佐野峠線の分岐まで		
	林道佐野峠線全線	1,000	
	林道佐野峠樋ノ上線全線	1,500	
	林道佐野峠思親山線全線		
	林道剣抜大洞線と林道成島線の分岐から林道剣抜大洞線、月夜の段まで	500	
	林道剣抜大洞線、月夜の段以遠	1,000	
	林道奥山線全線	1,500	
	林道上徳間線全線		
	県道大向富士線と東海道自然歩道の分岐から奥山温泉まで	500	
	林道豊岡梅ヶ島線の水呑9号橋以遠	1,500	
	林道井川雨畑線、起点ゲートから5kmまで	500	
	林道井川雨畑線、起点ゲートの5km地点から10km地点まで	1,000	
	林道井川雨畑線、起点ゲートから10km地点以遠	1,500	
	南アルプス公園線、荒川橋から広河原まで	3,000	
	林道南アルプス線の夜叉神隧道西口から林道南アルプス線の広河原ゲートまで	2,500	
林道南アルプス線の広河原ゲートから北沢橋まで	3,000		
林道南アルプス線の北沢橋以遠	3,500		
富士・東部建設事務所	吉田支所	富士山1合目(標高1,400M)以上、2合目(標高1,600M)未満の地域	500
		富士山2合目(標高1,600M)以上、3合目(標高1,800M)未満の地域	1000
		富士山3合目(標高1,800M)以上、4合目(標高2,000M)未満の地域	1500
		富士山4合目(標高2,000M)以上、5合目(標高2,300M)以下の地域	2,000
	林道盛里線終点以奥	林道奈良子線と林道船窪線の分岐以遠(林道奈良子線の終点まで)	500
		林道真木小金沢線の小金沢起点から林道奈良子線との分岐まで	
		林道小金沢山線の起点以遠	1,000

注) 生コンクリート運搬費は富士山の地域を除き路線標記となっている。このため上記周辺で施工を行う場合は現場状況を考慮し近隣の運搬費を計上すること。

## 2. 石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成27年4月1日 (単位:円/m<sup>3</sup>)

事務所区分	地域番号	地 域	コンクリート用骨材 砂 (荒目(洗い))	
中北建設事務所	1001	昭和町、中央市の全域。甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以南で旧上九一色村を除く区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以南の区域。南アルプス市のうち中北建設事務所管内の区域。	3,100	
	1002	甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以北の区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以北の区域。	3,600	
	1003	1001地区のうち林道起点より奥地。	3,600	
	1004	1002地区のうち林道起点より奥地。	4,000	
	1005	甲府市のうち旧上九一色村の区域。	3,900	
	峡北支所	1101	韮崎市の全域。北社市のうち明野町、武川町、白州町の区域。北社市須玉町のうち県道韮崎増富線孫女橋以南、県道清里須玉線万年橋以南の区域。北社市長坂町・高根町のうち県道台ヶ原長坂線、県道長坂高根線以南の区域。	3,100
		1102	峡北支所管内のうち1101、1103を除く区域。	3,600
		1103	1101地区のうち林道起点より奥地。	3,600
		1104	1102地区のうち林道起点より奥地。	4,000
	峡東建設事務所	2001	旧山梨市の区域。甲州市のうち県道平沢千野線起点以南、国道411号小田原橋以南及び県道塩山(停)大菩薩嶺線の小田原橋よりの市道との交差点以南の区域。	3,350
2002		山梨市牧丘町、三富の区域。甲州市の2001地区を除く区域のうち、国道411号柳沢峠以南の区域。	3,950	
2003		甲州市のうち国道411号柳沢峠以北の区域。	4,350	
2004		2001地区のうち林道起点より奥地。	3,800	
2005		2002地区のうち林道起点より奥地。	4,450	
2006		2003地区のうち林道起点より奥地。	4,750	
2007		2005地区のうち林道川上牧丘線の標高2,000m以上。	5,400	
2008		笛吹市のうち芦川町以外の区域。	3,000	
2009		笛吹市のうち芦川町の区域。	3,500	
2010		2008地区のうち林道起点より奥地。	3,400	
峡南建設事務所	3001	市川三郷町、富士川町の全域。身延町のうち旧中富町、旧下部町の区域	3,050	
	3002	3001地区のうち林道起点より奥地。	3,650	
	3003	南部町の全域。旧身延町の区域。早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以南の区域。	2,850	
	3004	早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以北の区域。	3,450	
	3005	南アルプス市のうち峡南建設事務所管内の区域。	3,850	
	3006	3003地区のうち林道起点より奥地。(3007地区を除く。)	3,550	
	3007	3006地区のうち林道井川雨畑線稲又以遠。	3,850	
	3008	3004地区のうち林道起点より奥地。	3,850	
	3009	3005地区のうち林道起点より奥地。	4,250	
富士・東部建設事務所	4001	大月市のうち国道139号瀬戸以南、林道奈良子線七保側起点以南及び、林道真木小金沢線真木側起点以南の区域。	4,100	
	4002	旧上野原町のうち県道上野原丹波山線梅久保以南の区域。	4,100	
	4003	大月市のうち国道139号上和田以北の区域。上野原市のうち県道上野原丹波山線初戸以北の区域。	4,500	
	4004	丹波山村、小菅村の全域。	4,700	
	4005	4003地区のうち林道起点より奥地。	4,850	
	4006	上野原市秋山の区域。	4,350	
	4007	都留市の全域。	4,100	
	4008	4007地区のうち林道起点より奥地。	4,700	
	吉田支所	4101	富士河口湖町のうち旧足和田村、旧勝山村、旧上九一色村の区域。	3,900
		4102	旧河口湖町の区域。忍野村、西桂町の全域、富士吉田市のうち富士山1合目までの区域。	4,000
		4103	山中湖村全域。鳴沢村のうち富士山1合目までの区域。	4,100
		4104	道志村の全域。	4,100
4105		富士山1号目以上の区域。	4,800	
4106		富士山3号目以上5号目以下の区域。	5,650	

## 2. 石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成27年4月1日 (単位: 雑割石・間知石 円/m<sup>2</sup>、その他 円/m<sup>3</sup>)

事務所区分	地域番号	クラッシャー ラン (30-0)	クラッシャー ラン (40-0)	再生 クラッシャー ラン (40-0)	粒 調 砕 石 (30-0)	粒 調 砕 石 (40-0)	雑割石 控35cm 13個/m <sup>2</sup>	中国御影石 間知石控35cm 10個/m <sup>2</sup>	
中北建設事務所	1001	2,700	2,600	2,350	3,000	2,900	-	-	
		1002	3,050	2,950	2,700	3,350	3,250	-	-
		1003	3,300	3,200	2,900	3,600	3,500	-	-
		1004	3,600	3,500	3,200	3,900	3,800	-	-
		1005	3,250	3,150	2,850	3,550	3,450	-	-
	峡北支所	1101	2,800	2,700	2,500	3,100	3,000	-	-
		1102	3,100	3,000	2,700	3,400	3,300	-	-
		1103	3,300	3,200	2,950	3,600	3,500	-	-
1104		3,650	3,550	3,300	3,950	3,850	-	-	
峡東建設事務所	2001	2,800	2,700	2,550	3,100	3,000	-	-	
	2002	3,150	3,050	2,850	3,450	3,350	-	-	
	2003	3,550	3,450	3,350	3,850	3,750	-	-	
	2004	3,350	3,250	3,000	3,650	3,550	-	-	
	2005	3,650	3,550	3,400	3,950	3,850	-	-	
	2006	3,900	3,800	3,750	4,200	4,100	-	-	
	2007	4,700	4,600	4,400	5,000	4,900	-	-	
	2008	2,750	2,650	2,500	3,050	2,950	-	-	
	2009	3,150	3,050	2,900	3,450	3,350	-	-	
	2010	3,300	3,200	3,000	3,600	3,500	-	-	
峡南建設事務所	3001	2,900	2,800	2,650	3,100	3,000	-	-	
	3002	3,400	3,300	3,150	3,600	3,500	-	-	
	3003	3,100	3,000	2,650	3,300	3,200	-	-	
	3004	3,700	3,600	3,200	3,900	3,800	-	-	
	3005	4,200	4,100	3,800	4,400	4,300	-	-	
	3006	3,700	3,600	3,300	3,900	3,800	-	-	
	3007	4,050	3,950	-	4,250	4,150	-	-	
	3008	4,200	4,100	-	4,400	4,300	-	-	
	3009	4,700	4,600	4,300	4,900	4,800	-	-	
富士・東部建設事務所	4001	2,700	2,600	2,450	3,000	2,900	-	-	
		4002	2,800	2,700	2,750	3,100	3,000	-	-
		4003	3,300	3,200	3,100	3,600	3,500	-	-
		4004	3,500	3,400	3,350	3,800	3,700	-	-
		4005	3,800	3,700	3,450	4,100	4,000	-	-
		4006	3,300	3,200	2,950	3,600	3,500	-	-
		4007	2,750	2,650	2,650	3,050	2,950	-	-
		4008	3,300	3,200	3,100	3,600	3,500	-	-
	吉田支所	4101	3,000	2,900	2,650	3,300	3,200	-	-
		4102	2,850	2,750	2,450	3,150	3,050	-	-
		4103	2,950	2,850	2,700	3,250	3,150	-	-
		4104	3,200	3,100	2,900	3,500	3,400	-	-
		4105	3,700	3,600	3,450	4,000	3,900	-	-
4106	4,500	4,400	4,250	4,800	4,700	-	-		

## 2. 石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成27年4月1日 (単位:円/m<sup>3</sup>)

事務所区分	地域番号	栗石 (5-15)	割栗石 (5-15)	割栗石 (15-20)	埋め戻し用 砂 注1	置換材 (道路用) 注2	クッション用 砂 注3	
中北建設事務所	1001	3,450	3,450	4,000	2,150	2,150	2,350	
	1002	3,600	3,600	4,150	2,550	2,550	2,750	
	1003	3,600	3,600	4,150	2,450	2,450	2,650	
	1004	3,700	3,700	4,250	2,850	2,850	3,050	
	1005	-	3,800	4,350	2,450	2,450	2,650	
	峡北支所	1101	3,400	3,400	3,950	2,150	2,150	2,350
		1102	3,500	3,500	4,050	2,450	2,450	2,650
		1103	3,600	3,600	4,150	2,550	2,550	2,750
1104		3,700	3,700	4,250	2,850	2,850	3,050	
峡東建設事務所	2001	-	3,450	3,800	2,050	2,050	2,250	
	2002	-	3,300	3,650	2,500	2,500	2,700	
	2003	-	4,200	4,550	3,050	3,050	3,250	
	2004	-	3,800	4,150	2,700	2,700	2,900	
	2005	-	4,200	4,550	3,100	3,100	3,300	
	2006	-	4,500	4,850	3,400	3,400	3,600	
	2007	-	5,200	5,550	3,900	3,900	4,100	
	2008	-	3,400	3,750	2,000	2,000	2,200	
	2009	-	3,900	4,250	2,300	2,300	2,500	
	2010	-	4,400	4,750	2,600	2,600	2,800	
峡南建設事務所	3001	-	-	-	2,150	2,150	2,350	
	3002	-	-	-	-	-	-	
	3003	-	3,650	3,800	2,300	2,300	2,500	
	3004	-	-	-	-	-	-	
	3005	-	-	-	-	-	-	
	3006	-	3,950	4,100	2,800	2,800	3,000	
	3007	-	-	-	-	-	-	
	3008	-	-	-	-	-	-	
	3009	-	-	-	-	-	-	
富士・東部建設事務所	4001	-	3,450	3,800	2,300	2,300	2,500	
	4002	-	3,700	4,050	2,400	2,400	2,600	
	4003	-	3,900	4,250	2,900	2,900	3,100	
	4004	-	4,300	4,650	3,100	3,100	3,300	
	4005	-	4,400	4,750	3,300	3,300	3,500	
	4006	-	3,900	4,250	2,700	2,700	2,900	
	4007	-	3,400	3,750	2,300	2,300	2,500	
	4008	-	3,900	4,250	3,000	3,000	3,200	
	吉田支所	4101	-	3,650	4,000	2,500	2,500	2,600
		4102	-	3,550	3,900	2,500	2,500	2,600
		4103	-	3,650	4,000	2,700	2,700	2,800
		4104	-	3,750	4,100	2,750	2,750	2,850
		4105	-	4,250	4,600	3,200	3,200	3,300
4106		-	4,850	5,200	4,050	4,050	4,150	

注)1. 埋め戻し用砂は、0.075mmふるいの通過百分率が0～10%のもの

注)2. 置換材は、修正CBR 20以上かつ締固密度90%以上のもの

注)3. クッション用砂は、0.075mmふるいの通過百分率が0～4%のもの

## 2. 石材類

(地域別道路渡し価格) 平成27年4月1日 (単位:円/個)

事務所区分	地域番号	玉				石	
		径20cm以上 25cm未満	径25cm以上 30cm未満	径30cm以上 35cm未満	径35cm以上 40cm未満	径40cm以上 50cm未満	径50cm以上 60cm未満
中北建設事務所	1001	-	-	-	-	-	-
		1002	-	-	-	-	-
		1003	-	-	-	-	-
		1004	-	-	-	-	-
		1005	-	-	-	-	-
	峡北支所	1101	-	-	-	-	-
		1102	-	-	-	-	-
		1103	-	-	-	-	-
1104		-	-	-	-	-	
峡東建設事務所	2001	-	-	-	-	-	
	2002	-	-	-	-	-	
	2003	-	-	-	-	-	
	2004	-	-	-	-	-	
	2005	-	-	-	-	-	
	2006	-	-	-	-	-	
	2007	-	-	-	-	-	
	2008	-	-	-	-	-	
	2009	-	-	-	-	-	
	2010	-	-	-	-	-	
峡南建設事務所	3001	-	-	-	-	-	
	3002	-	-	-	-	-	
	3003	-	-	-	-	-	
	3004	-	-	-	-	-	
	3005	-	-	-	-	-	
	3006	-	-	-	-	-	
	3007	-	-	-	-	-	
	3008	-	-	-	-	-	
	3009	-	-	-	-	-	
富士・東部建設事務所	4001	-	-	-	-	-	
		4002	-	-	-	-	
		4003	-	-	-	-	
		4004	-	-	-	-	
		4005	-	-	-	-	
		4006	-	-	-	-	
		4007	-	-	-	-	
		4008	-	-	-	-	
	吉田支所	4101	-	-	-	-	-
		4102	-	-	-	-	-
		4103	-	-	-	-	-
4104		-	-	-	-	-	
4105	-	-	-	-	-		
4106	-	-	-	-	-		



### 3. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成27年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	地 域	瀝 青 安定処理 路盤材	
中北建設事務所	1051	昭和町、中央市の全域。甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以南の区域。南アルプス市のうち芦安を除く区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以南の区域。	11,000	
	1052	甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以北の区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以北の区域。南アルプス市芦安のうち中北建設事務所管内の区域。	11,100	
	峡北支所	1151	韮崎市の全域。北杜市のうち明野町、武川町、白州町の区域。北杜市須玉町のうち県道韮崎増富線孫女橋以南、県道清里須玉線万年橋以南の区域。北杜市長坂町・高根町のうち県道台ヶ原長坂線、県道長坂高根線以南の区域。	11,000
		1152	峡北支所管内のうち1151地区を除く区域。	11,200
	峡東建設事務所	2051	山梨市のうち三富を除く区域。甲州市のうち国道411号柳沢峠以南の区域。	11,000
2052		山梨市三富の区域。甲州市のうち国道411号柳沢峠以北の区域。	11,200	
2053		2051地区のうち林道川上牧丘線の標高2,000m以上。	11,500	
2054		笛吹市のうち芦川町を除く区域。	11,000	
2055		笛吹市のうち芦川町の区域。	11,200	
峡南建設事務所	3051	市川三郷町、富士川町の全域。	11,000	
	3052	南部町、身延町の全域。早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以南の区域。	11,000	
	3053	早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以北の区域。南アルプス市のうち峡南建設事務所管内の区域。	11,500	
富士・東部建設事務所	4051	大月市、上野原市の全域。	11,000	
	4052	小菅村の全域。	11,300	
	4053	丹波山村の全域。	11,300	
	4054	都留市の全域。	11,000	
	吉田支所	4151	富士河口湖町、西桂町、山中湖村、忍野村、道志村の全域。富士吉田市、鳴沢村のうち富士山1合目未満の区域。	11,000
		4152	富士山1合目以上の区域。	11,300
		4153	富士山3合目以上5合目以下の区域。	11,500

### 3. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成27年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	アスファルト混合物							
		粗粒度 (20)	密粒度 (13)(20)	細粒度 (13)	密粒ギャップ <sup>o</sup> (13)(20) 改質Ⅰ型 ゴム入り	密粒度 (13)(20) 改質Ⅱ型	※ ポーラス アスファルト 混合物	開粒度(13) 透水性舗装 (歩道用)	
中北建設事務所	1051	11,500	11,700	11,900	12,900	13,600	16,100	11,600	
	1052	11,600	11,800	12,000	13,000	13,700	16,200	11,700	
	峡北支所	1151	11,500	11,700	11,900	12,900	13,600	16,100	11,600
		1152	11,700	11,900	12,100	13,100	13,800	16,300	11,800
峡東建設事務所	2051	11,500	11,700	11,900	12,900	13,600	16,100	11,600	
	2052	11,700	11,900	12,100	13,100	13,800	16,300	11,800	
	2053	12,000	12,200	12,400	13,400	14,100	16,600	12,100	
	2054	11,500	11,700	11,900	12,900	13,600	16,100	11,600	
	2055	11,700	11,900	12,100	13,100	13,800	16,300	11,800	
峡南建設事務所	3051	11,500	11,700	11,900	12,900	13,600	16,100	11,600	
	3052	11,500	11,700	11,900	12,900	13,600	16,100	11,600	
	3053	12,000	12,200	12,400	13,400	14,100	16,600	12,100	
富士・東部建設事務所	4051	11,500	11,700	11,900	12,900	13,600	16,100	11,600	
	4052	11,800	12,000	12,200	13,200	13,900	16,400	11,900	
	4053	11,800	12,000	12,200	13,200	13,900	16,400	11,900	
	4054	11,500	11,700	11,900	12,900	13,600	16,100	11,600	
	吉田支所	4151	11,500	11,700	11,900	12,900	13,600	16,100	11,600
		4152	11,800	12,000	12,200	13,200	13,900	16,400	11,900
		4153	12,000	12,200	12,400	13,400	14,100	16,600	12,100

注) 排水性舗装混合物は平成19年10月からポーラスアスファルト混合物に名称変更。

### 3. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成27年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	開粒度(13) 透水性舗装 (駐車場用)	再生瀝青 安定処理 路盤材	再生アスファルト混合物			アスファルト 混合物 夜間割増	
				再生 粗粒度 (20)	再生 密粒度 (13)(20)	再生 細粒度 (13)		
中北建設事務所	1051	13,500	10,000	10,500	10,700	10,900	300	
	1052	13,600	10,100	10,600	10,800	11,000		
	峡北支所	1151	13,500	10,000	10,500	10,700		10,900
		1152	13,700	10,200	10,700	10,900		11,100
峡東建設事務所	2051	13,500	10,000	10,500	10,700	10,900		
	2052	13,700	10,200	10,700	10,900	11,100		
	2053	14,000	10,500	11,000	11,200	11,400		
	2054	13,500	10,000	10,500	10,700	10,900		
	2055	13,700	10,200	10,700	10,900	11,100		
峡南建設事務所	3051	13,500	10,000	10,500	10,700	10,900		
	3052	13,500	10,000	10,500	10,700	10,900		
	3053	14,000	10,500	11,000	11,200	11,400		
富士・東部建設事務所	4051	13,500	10,000	10,500	10,700	10,900		
	4052	13,800	10,300	10,800	11,000	11,200		
	4053	13,800	10,300	10,800	11,000	11,200		
	4054	13,500	10,000	10,500	10,700	10,900		
	吉田支所	4151	13,500	10,000	10,500	10,700	10,900	
		4152	13,800	10,300	10,800	11,000	11,200	
		4153	14,000	10,500	11,000	11,200	11,400	

#### 4. 建設発生土ストックヤード利用料金

建設発生土ストックヤード利用料金 (単位:円/m<sup>3</sup>)

名 称	4月1日
搬 出 土	530
搬 入 土	960

注)1.運搬費は別途。

注)2.ストックヤードでの敷き均し、積み込み作業は含まれている。

5. 資材単価(一般)

品名	規格	単位	4月1日				備考(参考質量kg等)
プレキャストU型側溝用 (旧JISA5345用) グレーチング T-25	1m物 (ゴム付 編目普通)	300用 410×995×50+40+5(参考形状)	枚	16,400			35.6
		400用 510×995×65+40+5(参考形状)	枚	21,800			51.2
		500用 622×995×90+30+5(参考形状)	枚	36,100			92.4
	0.5m物 (ゴム付 編目普通)	300用 410×501×50+40+5(参考形状)	枚	9,270			18.2
		400用 510×501×65+40+5(参考形状)	枚	12,900			26.2
		500用 622×501×90+30+5(参考形状)	枚	21,600			47.5
勾配可変側溝用 グレーチング T-25	1m物 (ゴム付 編目普通)	300用 400×995×50+40+5(参考形状)	枚	16,300			34.6
		400用 500×995×65+40+5(参考形状)	枚	21,700			49.7
		500用 600×995×90+30+5(参考形状)	枚	31,100			81.3
		600用 700×995×100+35+5(参考形状)	枚	42,700			112.5
	1m物 (ゴム付 編目細目)	300用 400×995×38+50+5(参考形状)	枚	21,000			41.3
		400用 500×995×44+60+5(参考形状)	枚	37,800			79.5
		500用 600×995×55+65+5(参考形状)	枚	47,500			101.6
		600用 700×995×55+80+5(参考形状)	枚	65,700			115.1
	0.5m物 (ゴム付 編目普通)	300用 400×495×50+40+5(参考形状)	枚	9,630			17.5
		400用 500×495×65+40+5(参考形状)	枚	13,200			25.3
		500用 600×495×90+30+5(参考形状)	枚	18,800			41.8
		600用 700×495×100+35+5(参考形状)	枚	23,400			57.9
	0.5m物 (ゴム付 編目細目)	300用 400×495×38+50+5(参考形状)	枚	10,600			20.6
		400用 500×495×44+60+5(参考形状)	枚	18,900			39.8
		500用 600×495×55+65+5(参考形状)	枚	23,700			50.8
		600用 700×495×55+80+5(参考形状)	枚	32,900			56.7
	勾配可変側溝 (横断用) グレーチング付 T-25	300*300*2000	個	41,900			475
		300*400*2000	個	43,800			550
300*500*2000		個	45,800			624	
300*600*2000		個	49,200			780	
300*700*2000		個	53,800			868	
300*800*2000		個	56,300			957	
400*400*2000		個	54,600			642	
400*500*2000		個	56,700			721	
400*600*2000		個	58,800			800	
400*700*2000		個	65,100			971	
400*800*2000		個	67,700			1064	
500*400*2000		個	64,200			773	
500*500*2000		個	66,600			861	
500*600*2000		個	68,900			949	
500*700*2000		個	73,200			1038	
500*800*2000		個	75,600			1126	
500*900*2000		個	81,400			1331	
500*1000*2000		個	87,000			1433	
600*400*2000		個	76,900			884	
600*500*2000		個	79,300			977	
600*600*2000		個	81,800			1070	
600*700*2000		個	86,400			1163	
600*800*2000		個	89,000			1256	
600*900*2000		個	91,600			1349	
600*1000*2000	個	100,000			1569		
600*1100*2000	個	104,000			1676		
600*1200*2000	個	107,000			1783		

品名	規格		単位	4月1日				備考(参考質量kg等)
鉄筋コンクリート側溝蓋 (国土交通省型)	C1型	B500(630*100*500)	枚	2,550				78
		B600(730*100*500)	枚	3,080				91
		B700(830*100*500)	枚	3,360				103
	C2型	B500(630*130*500)	枚	3,300				101
鉄筋コンクリート側溝蓋 (山梨県型)	400幅×100厚		枚	1,690				48
	450幅×100厚		枚	1,950				55
	500幅×100厚		枚	2,160				60
	550幅×100厚		枚	2,360				66
	600幅×100厚		枚	2,580				72
	650幅×100厚		枚	2,830				80
	700幅×100厚		枚	3,040				86
	400幅×120厚		枚	2,040				58
	450幅×120厚		枚	2,330				66
	500幅×120厚		枚	2,580				73
	550幅×120厚		枚	2,860				81
	600幅×120厚		枚	3,110				88
	650幅×120厚		枚	3,400				96
	700幅×120厚		枚	3,640				103
	400幅×150厚		枚	2,580				73
	450幅×150厚		枚	2,890				82
	500幅×150厚		枚	3,220				91
	550幅×150厚		枚	3,570				101
	600幅×150厚		枚	3,890				110
	650幅×150厚		枚	4,240				120
700幅×150厚		枚	4,570				129	
鉄筋コンクリートL型 (JIS A 5372)	PL3型	H=150(665*270*600)	個	5,280				160
		H=200(700*320*600)	個	6,000				189
		H=250(705*370*600)	個	6,640				209
コンクリート標柱杭	河川用 15cm*15cm*80cm		本	3,550				43
	砂防指定地用 12cm*12cm*100cm		本	3,100				35
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371)	歩道境界 (両面R)	A 150/190*200*600	個	800				49
		B 180/230*250*600	個	1,250				75
		C 180/240*300*600	個	1,480				90
	1本切下げ (片面R)	A	個	1,140				33
		B	個	1,650				47
		C	個	2,040				58
	1本切下げ (両面R)	A	個	1,210				35
		B	個	1,880				45
		C	個	2,230				62
	3本切下げ (片面R)	A	個	1,140				44/33/26
		B	個	1,650				62/43/35
		C	個	2,040				75/62/43
	平 (片面R)	A H=100	個	760				23
		B H=100	個	1,100				28
		C H=100	個	1,360				40
	平 (両面R)	A H=100	個	800				24
		B H=100	個	1,250				30
		C H=100	個	1,480				47

品名	規格	単位	4月1日				備考(参考質量kg等)
円形水路 横断用 エントリーP型本体 グレーチング付 T-25	φ 200 L=2000	個	34,000				403
	φ 250 L=2000	個	40,500				525
	φ 300 L=2000	個	45,200				843
	φ 350 L=2000	個	58,000				1134
	φ 400 L=2000	個	59,700				1314
	φ 500 L=2000	個	79,200				1962
	φ 600 L=2000	個	96,600				2635
円形水路 縦断用 サイクルJ型本体 サイクルA型本体 グレーチング付 T-25	φ 200 L=2000	個	20,800				359
	φ 250 L=2000	個	24,200				455
	φ 300 L=2000	個	27,000				590
	φ 350 L=2000	個	31,500				835
	φ 400 L=2000	個	37,900				953
	φ 500 L=2000	個	51,300				1498
	φ 600 L=2000	個	71,300				2353
円形水路 乗入用 サイクルS型本体 グレーチング付 T-25	φ 200 L=2000	個	24,800				453
	φ 250 L=2000	個	28,200				548
	φ 300 L=2000	個	30,900				690
	φ 350 L=2000	個	35,400				877
	φ 400 L=2000	個	42,000				994
	φ 500 L=2000	個	51,600				1527
	φ 600 L=2000	個	76,100				2523
円形水路 都市型用 サイクルフロアー本体 アングル付 T-25	φ 200 L=2000	個	37,700				384
	φ 250 L=2000	個	39,900				525
	φ 300 L=2000	個	44,100				680
	φ 350 L=2000	個	49,000				894
	φ 400 L=2000	個	55,900				1024
	φ 500 L=2000	個	86,300				1567
	φ 600 L=2000	個	123,000				2441
円形水路 勾配可変型 サイクルフロー可変式本体 アングル付 T-25	φ 200 L=2000	個	39,100				384
	φ 250 L=2000	個	41,300				525
	φ 300 L=2000	個	45,400				680
	φ 350 L=2000	個	50,400				894
	φ 400 L=2000	個	57,300				1024
	φ 500 L=2000	個	87,700				1567
	φ 600 L=2000	個	124,000				2441
円形水路用 歩車道境界ブロック 片面R、両面R	50H L=1000	個	4,000				11
	100H L=1000	個	2,240				43
	150H L=1000	個	2,400				66
	200H L=1000	個	3,120				85
	250H L=1000	個	3,360				108
サイクルJ型集水柵 グレーチング付 T-25	200用 H=600	個	28,900				354
	250用 H=700	個	33,700				375
	300用 H=700	個	36,900				392
	350用 H=700	個	42,600				423
	400用 H=700	個	48,000				440
	500用 H=1000	個	61,500				748
円形水路本体用グレーチング T-25	一般タイプL=1000	個	2,700				4

品名	規格	単位	4月1日				備考(参考質量kg等)
防護柵工	ガードレール 特別色 エキストラ (加算額) ダークブロンズ(DB) グレーベージュ(GB) ダークグレー(DG)	Gr-A-4E	m	1,170			適用:100m以上
		Gr-B-4E	m	1,170			適用:100m以上
		Gr-C-4E	m	1,170			適用:100m以上
		Gr-Am-4E	m	1,840			適用:100m以上
		Gr-Bm-4E	m	1,840			適用:100m以上
		Gr-A-2B	m	1,170			適用:100m以上
		Gr-B-2B	m	1,170			適用:100m以上
		Gr-C-2B	m	1,170			適用:100m以上
		Gr-Am-2B	m	1,840			適用:100m以上
	Gr-Bm-2B	m	1,840			適用:100m以上	
	ガードパイプ 特別色 エキストラ (加算額) (DB)(GB)(DG)	Gp-Cp-2E	m	1,210			適用:100m以上
		Gp-Bp-2E	m	1,210			適用:100m以上
		Gp-Cp-2B	m	1,210			適用:100m以上
		Gp-Bp-2B	m	1,210			適用:100m以上
		Gp-C-3E	m	1,210			適用:100m以上
		Gp-B-3E	m	1,210			適用:100m以上
		Gp-C-2B	m	1,210			適用:100m以上
		Gp-B-2B	m	1,210			適用:100m以上
	路側用防護柵 設置工 (材工共)	Gp-C-3E	m	8,580			白色・墨間・補正なし
		Gp-B-3E	m	9,670			白色・墨間・補正なし
		Gp-C-2B	m	8,820			白色・墨間・補正なし
Gp-B-2B		m	9,730			白色・墨間・補正なし	



## 6. 資材単価(橋梁)

項目	品名・規格	単位	4月1日		備考
無塗装耐候性鋼板 素地調整費(注)	原板ブラスト SIS Sa2.5	m <sup>2</sup>	82		
	製品ブラスト SIS Sa2.5	m <sup>2</sup>	1,920		

- (注) 1 無塗装耐候性鋼板に対する原板ブラストは、工場加工前の原板に製鋼工場でブラストによる素地調整をする処理方法をいう。
- 2 無塗装耐候性鋼板に対する製品ブラストは、工場加工後の部材に加工工場でブラストによる素地調整をする処理方法をいう。
- 3 素地調整における表面処理規格は、SIS Sa2.5を標準とする。
- 4 労務費、消耗品材料費、機械器具損料を含む。

### ボルト類・その他

品名	規格	単位	4月1日		摘要
高力六角ボルト F 10 TW	M20mm	T	310,000		
	M22mm	T	310,000		
	M24mm	T	325,000		
高力六角ボルト F 10 TW ウェザーコート処理	M20mm	T	420,000		
	M22mm	T	410,000		
	M24mm	T	415,000		
高カトルシアボルト S 10 TW	M20mm	T	300,000		
	M22mm	T	300,000		
	M24mm	T	315,000		
高カトルシアボルト S 10 TW ウェザーコート処理	M20mm	T	410,000		
	M22mm	T	400,000		
	M24mm	T	405,000		
橋名板 (青銅製)	100×300×15	枚	24,000		
	150×450×15	枚	37,600		
橋歴板(青銅製)	300×200×t=13mm	枚	38,400		
橋歴板(鑄鉄製)	300×200×t=13mm	枚	36,800		

## 7. 資材単価(砂防)

品名	規格	単位	4月1日				摘要
砂防用銘板 (ブロンズ製)	600×450×t=13mm	枚	140,000				
	500×350×t=13mm	枚	90,400				
表示板	耐食アルミ板 (封入レンズ) 4色の略図入り (支柱・Uバンド含む)	基	84,000				砂防指定地 地すべり防止区域 急傾斜地崩壊危険区域表示用 表示面積:0.63m <sup>2</sup>

## 8. 資材単価(下水道)

### (1) 組立マンホール(T-25荷重対応品)

品名		規格	区分	単位	4月1日		備考
調整器具		調整高25mmまで	—	組	2,190		
		調整高45mmまで	—	組	3,720		
		コマ型調整器具	—	組	2,130		ボルトナット込み 20mm—50mm
調整リング		600*50	I種	個	2,940		
		600*100	I種	個	4,690		
		600*150	I種	個	6,490		
		600*200	I種	個	9,380		
0号マンホール	斜壁	600*750*300	I種	個	11,900		
		600*750*450	I種	個	16,800		
		600*750*600	I種	個	20,400		
	直壁	750*300	I種	個	8,970		
		750*600	I種	個	15,500		
		750*900	I種	個	22,000		
		750*1200	I種	個	28,400		
		750*1500	I種	個	35,000		
		750*1800	I種	個	41,600		
	管取付け壁	750*600	I種	個	16,200		
		750*900	I種	個	22,700		
		750*1200	I種	個	29,200		
		750*1500	I種	個	35,700		
		750*1800	I種	個	42,300		
	底板	有効高 130~150	I種	個	11,400		
	1号マンホール	斜壁	600*900*300	I種	個	12,700	
600*900*450			I種	個	17,200		
600*900*600			I種	個	21,500		
直壁		900*300	I種	個	9,810		
		900*600	I種	個	16,900		
		900*900	I種	個	24,100		
		900*1200	I種	個	31,200		
		900*1500	I種	個	38,500		
		900*1800	I種	個	45,700		
		900*2100	I種	個	52,700		
		900*2400	I種	個	56,800		
管取付け壁		900*600	I種	個	17,500		
		900*900	I種	個	24,800		
		900*1200	I種	個	31,900		
		900*1500	I種	個	39,200		
		900*1800	I種	個	46,400		
	900*2100	I種	個	53,600			
	900*2400	I種	個	57,400			
底板	有効高 130~150	I種	個	13,600			

注)マンホールは日本下水道協会規格(JSWAS A-11)適合品。

品名		規格	区分	単位	4月1日		備考
2号マンホール	斜壁	600*1200*300	I種	個	27,400		
		600*1200*450	I種	個	33,300		
		600*1200*600	I種	個	41,800		
	直壁	1200*600	I種	個	29,700		
		1200*900	I種	個	42,600		
		1200*1200	I種	個	55,600		
		1200*1500	I種	個	68,400		
		1200*1800	I種	個	81,300		
		1200*2100	I種	個	94,100		
		1200*2400	I種	個	106,000		
	管取付け壁	1200*600	I種	個	32,600		
		1200*900	I種	個	46,300		
		1200*1200	I種	個	60,400		
		1200*1500	I種	個	73,300		
		1200*1800	I種	個	86,200		
		1200*2100	I種	個	99,200		
底板	有効高 150	I種	個	27,500			
3号マンホール	斜壁	900*1500*300	I種	個	45,400		
	スラブ(床版斜壁)	600*1500*200	I種	個	78,100		
	直壁	1500*600	I種	個	46,300		
		1500*900	I種	個	66,100		
		1500*1200	I種	個	86,100		
		1500*1500	I種	個	106,000		
		1500*1800	I種	個	125,000		
		1500*2100	I種	個	145,000		
		1500*2400	I種	個	165,000		
		有効高 600	I種	個	95,400		
	連結直壁	1500*300	I種	個	51,900		
	管取付け壁	1500*600	I種	個	47,700		
		1500*900	I種	個	76,700		
		1500*1200	I種	個	100,000		
		1500*1500	I種	個	120,000		
1500*1800		I種	個	142,000			
1500*2100		I種	個	162,000			
底板	有効高 150	I種	個	46,900			

注) マンホールは日本下水道協会規格(JSWAS A-11)適合品。

## (2) 削孔代

マンホール名	対象管種・呼び径		削孔径	単位	4月1日		備考
	ヒューム管	塩ビ管					
0号、1号用 (I種)	—	100		箇所	3,080		
	100	150	φ206	箇所	3,080		
	150	200	φ252	箇所	3,640		
	200	250	φ304	箇所	4,200		
	250	300	φ356	箇所	4,760		
	300	350	φ410	箇所	5,320		
	350	400	φ464	箇所	5,810		
	400	450	φ530	箇所	6,370		
1号用 (I種)	450	500	φ586	箇所	6,860		
	500	600	φ644	箇所	7,490		
	600	—	φ760	箇所	8,750		
2号用 (I種)	—	100		箇所	4,060		
	100	150	φ206	箇所	4,060		
	150	200	φ252	箇所	4,760		
	200	250	φ304	箇所	5,320		
	250	300	φ356	箇所	6,090		
	300	350	φ410	箇所	6,720		
	350	400	φ464	箇所	7,490		
	400	450	φ530	箇所	8,050		
	450	500	φ586	箇所	8,820		
	500	600	φ644	箇所	9,590		
	600	—	φ760	箇所	11,100		
	700	—	φ886	箇所	13,000		
	800	—	φ1002	箇所	16,800		
900	—	φ1120	箇所	21,700			
3号用 (I種)	—	100		箇所	4,760		
	100	150	φ206	箇所	4,760		
	150	200	φ252	箇所	5,740		
	200	250	φ304	箇所	6,440		
	250	300	φ356	箇所	7,350		
	300	350	φ410	箇所	8,190		
	350	400	φ464	箇所	8,890		
	400	450	φ530	箇所	9,660		
	450	500	φ586	箇所	10,500		
	500	600	φ644	箇所	11,500		
	600	—	φ760	箇所	13,300		
	700	—	φ886	箇所	15,800		
	800	—	φ1002	箇所	20,300		
	900	—	φ1120	箇所	25,900		
	1000	—	φ1270	箇所	32,100		
	1100	—	φ1380	箇所	38,200		
1200	—	φ1500	箇所	—			

## 9. 資材単価(道路情報板)

名称	規格	単位	4月1日				摘要
HL-7型情報板 (薄型) <sup>注1</sup>	注記4参照	基	14,500,000				機器費
LED式小型情報板 <sup>注2</sup>	注記4参照	基	3,920,000				機器費

### 注 記

- HL-7型情報板(薄型)は、表示部・LED駆動部、副制御部、電源部、筐体、機側操作盤、耐電変器(3KVA)、注意灯、交互表示機能、分電盤、主制御装置局増設費による機器の単価。
- LED式小型情報板は、表示部・LED駆動部、電源部、筐体、機側操作盤、耐電変器(1.0~2.0KVA)、分電盤、フリーパターン機能、主制御装置局増設費による機器の単価。
- 適用に機器費とある場合は、機器管理費の対象とする。
- 道路情報板仕様(規格)

高解像度LED式表示板形式		HL7形(薄型)	小形
外形寸法(標準)		W3760×H1360×D150	W2500×H420×D250
ドット数		縦96×横336	縦32×横224
文字数		7文字2段	7文字1段
フォント		縦45×横39	縦30×横26
素子間隔		10mm	10mm
素子寿命		30,000時間	30,000時間
文字色		赤、黄緑及び橙	赤、黄緑及び橙
耐雷容量(標準)		3KVA	1KVA
耐雷容量(ヒーター付)		5KVA	2KVA
伝送規格		HDLC1200bps	HDLC1200bps
MCからの制御種別		固定項目固定画面フリーパターン	固定項目固定画面フリーパターン
MCへの登録内容	1	端末名	端末名
	2	電話番号	電話番号
	3	端末番号	端末番号
	4	二次局アドレス	二次局アドレス
	5	表示項目	表示項目